

# 東京都・仙台市 / 答申比較

## 東京都基本計画の改定に関する答申

### 第1章 計画の基本的考え方

～消費者が主役の「良質な市場」の実現と消費生活の安全・安心の確保～

- 1 基本理念
- 2 計画の性格
- 3 計画期間
- 4 計画の実効性を確保するために
  - ・消費生活基本計画の着実な推進
  - ・消費者・事業者等への情報提供と意見の反映
  - ・国、区市町村、事業者団体及び消費者団体との連携

### 第2章 消費生活の現状に対する基本認識

- 1 横行する悪質商法と深刻な消費者被害
  - 1) 高齢者・若者などの消費者被害
  - 2) 架空請求や不当請求
  - 3) インターネット利用等ITに関する消費者被害
  - 4) 多重債務問題
- 2 商品やサービスに関するさまざまな不安
  - 1) 身近な商品に潜む危険
  - 2) 食に対する不安
  - 3) 表示に対する不信
  - 4) 生活必需品の供給に関する不安
  - 5) 地球環境の危機に対する懸念

### 第3章 消費生活に関する施策の展開

政策課題と施策の方向性

政策課題1 消費者被害を防止し、救済を図る

- 1 消費者被害の防止
- 2 消費者被害の救済

政策課題2 悪質事業者を市場から排除する

- 1 取締の強化
- 2 適正な指導等

政策課題3 商品やサービスの安全・安心を確保する

- 1 安全な商品とサービスの確保
- 2 インターネット等電子商取引における安心の確保
- 3 多様な商品選択の実現
- 4 高齢者、障害者など誰もが安心できる消費の実現
- 5 地域における生活必需品の確保
- 6 資源エネルギー等の価格変動への対応
- 7 震災時等における生活物資等の確保

政策課題4 「自ら考え行動する」消費者になるよう支援する

- 1 役に立つ情報の提供
- 2 消費者教育・啓発
- 3 消費者の組織的な活動への支援
- 4 環境問題に配慮する消費者を応援
- 5 食に関する持続可能な消費生活の実現

政策課題5 消費者の意見や考えを、行政や事業者の活動に活かす

- 1 消費者の都政への参加・参画
- 2 消費者との協働の推進
- 3 都と区市町村との連携

## 仙台市基本計画の在り方 答申

### 第1章 計画の基本的な考え方

- 1 基本的な考え方
- 2 取り組むべき重要な課題
- 3 計画の期間
- 4 計画の実施状況の公表

第2章 今後取り組むべき重要な課題及び施策の方向性

#### 重要課題1

消費生活の安全・安心の確保

- 1) 商品・サービスの安全・安心の確保
- 2) 公正な価格形成の確保、適正な表示及び適正な計量・包装の推進
- 3) 事業者に対する指導、危害商品等の情報提供
- 4) 関係機関等の連携の強化
- 5) 個人情報保護施策の推進
- 6) 大震災等の災害時における消費生活の安定・安全の確保

#### 重要課題2

消費者教育の充実

- 1) 消費者教育の内容の充実
- 2) 消費者教育の機会の拡充
- 3) 消費者教育の担い手の育成・強化

#### 重要課題3

消費者被害の未然防止・救済

- 1) 消費者被害の未然防止・拡大防止
- 2) 消費者被害の救済
- 3) 消費生活相談の充実
- 4) 消費者被害救済のための関係機関等との連携の強化

#### 重要課題4

消費生活における高齢者に対する支援

- 1) 高齢者の消費者被害の防止
- 2) 高齢者の財産等の保護
- 3) 高齢者の消費生活におけるバリアフリー化の推進

#### 重要課題5

環境に配慮した消費生活の推進

- 1) 環境に配慮した消費者の育成
- 2) 消費者教育の視点を取り入れた環境教育及び啓発